



ホ 4
門 加
瑞 108
卷 3



譯文須知卷三

愚山松本先生解詁

前集 虚字部

類

○ソソク

淙 声アツテソ、グナリ **文選** 仰聆テ大壑ニ沃焦ニ

湔 清メソ、グナリ **國策** 君獨無意ニ被キ

濺 飛汁ヒノカ、ルテ史記 以頸血ニ木玉ニ

澆 汁ニテモノヲコナスナリ **世說** 阮籍胸中墨塊故須酒ニ

瀦 ロヨリ吹出レソ、グナリ **後漢書** 含酒ニ

瀦 ウツレソ、グナリ **禮記** 器之可キ者皆ハ

漑 水ノ行ワタルテ史記 西門豹引漳水ニ鄴ニ

洒 水ヲウツナリ **大學序** 掃應對進退之節



沃

水氣ヲモチタル様子ナリ 書經 啓乃心ハク朕心ニ

滌

サツハイトアラヒソグナリ 詩經 十月ハ場ヲ疏ニ洗器ヲ謂之ト

灌

水ヲカケルトナリ 莊子 百川ハ一ニ河ニ

淋

ツククトシタルナリ 說文 一ハ以テ水ヲ沃ス也

漱

口ヲソグ 世說 當日枕石ニ流ニ誤曰ク石枕ニ流ニ

滂

ドコニテモバツトソグナリ 詩經 月離テ畢ニ使テ沱ス矣ト

澍

ツヅクリトヌレルナリ 文選 聲磕ニ而シ淵ニ

注

水ヲツギコムト云 詩經 豐水東ニ

潑

水ヲハ子カヘスナリ 杜詩 雨霽讀書處 乱翠曉如シ

激

モノニセカルトナリ 漢書 為石隄ニ使東ニ

洩

ソノギマセルト 玉篇 一ハ浸沃也

沛

思ヒガケナク一面ニソグナリ 孟子 如氷之就下ニ然誰能禦之ト

汎

洒ト同キ義ナリ 史記 況盡ク掃前庭數千載功業ト

泚

シタクトソグナリ 孟子注 一ハ然汗出之貌ト

潜

淚ヲソグ 詩經 一ハ焉出涕ト

揮

ハ子カケルト 左傳 奉匭沃盥既而シ之ト

○ソレル

刺

サフトヲ入ルナリ 禮記 子之所ニ於禮者非禮之訾也ト

訾

キズヲ見出シテ云フ 同上 母ハ衣服成器ト

誹

筋道ヲ以テソレルナリ 戰國策 忠臣令ニ在ニ已譽ニ在上ト

譏

ワルキトヲトガメルト云 左傳 稱鄭伯ハ失教也ト

短

ユキトトカサルト云ナリ 史記 一ハ屈原於頃襄王ト

非

ヨシトオモハヌト 孝經 一ハ聖人者無法ト孝者無親ト

詆

十分ニワルクト云 漢書 緣飾文字ト巧言醜ト

訕 云カケラシテワロク云一 禮記為人臣者有諫而無一

醜 イヤニオモフ心モチナリ 史記在知飾所說之所敬而滅其所

謗 評判ノワロキナリ 論語民未信則為一已

讒 向ミズニロワロク云ナリ 中庸去一遠色賤貨而貴德

毀 サンクニ云一 論語叔孫武叔一仲尼

譖 内証ニテ人ヲシルナリ 同上 浸潤之 膚受之愬

誹 ヤカミク云一 左傳願以間執讒一之口

誚 セメコボツ心持ナリ 文選北隴獻笑列嶽竦一

○ソムク

乖 行チガハタル心モチアリ 文選音有楚夏者土風之一也

倍 筋道ノチガヒタル一 大學上恤孤而民不

佰 顔ヲ見合サヌ一 賈賦一蠓獮隱處

睽 見合サヌ様ニスル一 易經一女同居志不行

背 ウラガヘルナリ 詩經傳沓一憎職競由入

叛 ヒツクリカハリタルナリ 例用 下ニ見ユ

負 不心底ナル一 唐詩曾為大梁客不 信陵恩

畔 叛ト同字ナリ 禮記革制度衣服者為一

○ソフ

添 數ノミレタルナリ 唐詩憑一兩行淚寄向故園流

傍 引ソフヲ云 杜詩沙上鳧雛一母眠

沿 ツ井テツク一ナリ 書經一于江海 注 順流而下曰

○ソヘ

貳 相应ナルソヒモノヲ云 周礼内史掌書王命遂一之

副 カケガヘノアル一 漢書賜以秘書之一

倅

父ニソフテ役ヲツトルナリ 周礼遊一注子之未仕者

○ソコナフ

掇

モノヲ打コミテ害スル一 詩經天夭是

殘

手ヲツケルヲ云 孟子害仁者謂之

戕

無慙ニソコナフナリ 詩經曰我不一禮則然矣

損

モノ不足スルヲ云 易經一以遠害

暴

手アラクワカフ一 書經一殄天物害虐烝民

殄

皆ニスル一ヲ云 例用見上

賊

害ニナル一ナリ 論語一夫人之子

害

キズノツキタルヲ云 易經機事不密則一成

伎

根性ノワロキ一 詩經不不求何用弗臧

○ソコナフ

供

用ニ立テル一 書經文王不敢遊田以庶邦惟正之

具

一ノカケザルヲ云 禮記喪一君子恥

備

用意アル一 左傳不不虞不可以師

饌

ナラベ立タルナリ 論語有事弟子服其勞有酒食先生

庀

大切ニ手アテラスルナリ 左傳使華閱討右官一其司

該

トトリオトシノナキ一 莊子百骸九竅六藏一而存焉

辨

不自由ニナキ一 世說咄嗟而

給

間ヲ合セルヲ云 孟子秋省歛而助不

侍

カ子テ椅置一 書經一乃糗糧 詩經一乃錢鏹

○ソ子ム

猜

キラハスヲ云 坡詩對花不飲花須

○ソバダツ

釋文負如卷三

歌

モノニモタセカケルナリ 家語孔子規一器取一試之滿則覆中則正虛則

側

真ツズグニナキ一 小學婦人妊子寢不坐不邊

詩

スツクイト立井ルヲ云 晉書 三國鼎

○ソランス

誦

中ニテ覺タル一 後漢書陵樹株孽皆一其數

誦

ロニ云一ノ滞ラヌナリ 孟子 服堯之服一堯之言

○ソグ

殺

段ノツキタル一 禮記 五世而緦一 同姓也

鍛

片ソギニスル一 文選 鳥一翼獸廢足

批

ヒツソ井デステルナリ 杜詩 竹一雙耳峻風入馬蹄輕

○ソゾロ

坐

ソロイトオチツキテ井ルナリ 唐詩 停車一愛楓林晚

○ソビユ

竦

中ニアル一ヲ云 勺府 恨不見其一 壑昂霄尔

○ソム

滌

レミコム一 書經 舊一汚俗咸與惟新

○ソル

剃

ソギハラフナリ 玉篇 一除髮也

○ソダツ

育

成人サセル様ニスルナリ 中庸 天地位焉萬物一焉

ツ類

○ツ、レム

矜 身ノカミヲスルヲ云孟子使諸大夫國人皆有所一式

恭 行儀ノ正レキ一 論語温良一儉讓注和從不逆謂之

祗 ヲキトクク一 書經庸庸一

寅 大切ニスルヲ云同上嚴恭一畏

莊 外ヨリ見ヨミノ正キナリ 礼記君子一敬則日強

齊 モノ、ヨク揃フ一 中庸一莊中正

虔 眞実ナル一 國語糾一 天刑

慎 内ハミテ井ル心モチナリ 論語子之所一 齊戰疾

敬 ウツカリトセヌ一 同上 一事而信注一 主無適之謂

謹 スカリノナキヲ云 同上 便便言唯一 爾

炫 カタクツ、レムナリ 詩經予其懲而一 後患

肅 引レテ井ルヲ云 書經一 將天威

恪 間チガヒノナキ一 詩經温恭朝夕執事有

欽 恐レハルヲ云 書經一 若旻天曆象日月星辰

○ツカサドル

司 目ヲハナサヌ一 禮記一 天日月星辰宿離不忒

尸 頭取ヲスルナリ 左傳殺老牛母敢一 况君乎

官 役目ヲツトムル一 同上 一方其物

知 〇、世話ヲマクナリ 易經乾一 大始坤作成物

主 オモヒツカハル一 同上 樞機之發榮辱之一也

宰 差圖ヲスルヲ云 荀子心者道之主

典 下ヲ引ニワスナリ 史記乃試之於位一 職數十年

職

引ウケル一 文選 奇樹珍果鈎楯所一

署

名ニヘテモツヲ云 文選 衛以嚴更之一

掌

ミツカラツク一ヲツトムナリ 禮記 礼之末節也故有司一之

○ツトム

勤

情ヲ出スヲ云 書經 儉于家一于邦

務

レゴトニスル一ナリ 國語 使一利而避害懷德而畏威

カ

格別ニコル一 禮記 食時不一珍 詩經 一民代食

勉

ムリニマリツケルヲ云 中庸 誠者不一而中不思而得

攷

ヤメズニスル一 書經 予思日一

強

根ツヨキヲ云 孟子 君如彼何哉一為善而已矣

勗

ヌケモノナキ一 詩經 先君之思以一寡人

懋

センダリニツトムナリ 書經 王一昭大德建中于民

勞

○一イキニカケル一 選詩 少壯不一力 老大徒悲傷

劬

コジツケル一 書經 汝一愆殷獻臣

昏

一スレニオモフ一 同上 惰農自安不一作勞

勗

勉ト同義ナリ 爾雅 幼一勉也

○ツ子

彛

定リタル通ヲ云 詩經 民之秉一好是懿德

常

格ノ立タル一 書經 率由典一 詩經 天命靡一

恒

イツモカハラヌ一 論語 人而無一不可以為巫醫

經

ウゴカヌスジヲ云 孟子 一正而庶民興

凡

オシナラシタ所ヲサス 世說 觀其狀貌必自不

庸

常ナニナルヲ云 易經 一行之謹

每

每度クナリ 詩經 莘莘征夫一懷靡及

夷

彝ト同レ見上 易經 匪一所思

○ツラナル

連

ツヅ井テアル一 易經 往蹇來一

羅

ツキトフタル云 小學 子姪一列階下

陳

次第アツテ並タルナリ 禮記 衰衣何為一于庭

鋪

一面ニナリ 詩經 淮夷來一

班

行列ノ一 易經 乘馬一如

排

幾通ニモスルナリ 莊子 安一而去化

列

ソツラヲサレテ云 文選 陛戟百重周廬千一

聯

ヒツソフテオラフナリ 同上 續一翩兮紛暗曖

肆

ナラヘタルヲ云 詩經 筵設席一

○ツク

搶

ツキアテル一 國策 布衣之怒亦以頭一地耳

衝

ソノ圖ニユキアフ一 淮南國有賢君折一万里

突

ツガモナクツキトオス一 世說 何乃刻畫無塩以唐一西施

撞

ツキアテル一 禮記 善問者如一鐘

擣

コトノトウツナリ 詩經 寤寐如

築

ツキコム一 書經 說一傅巖之野

附

サツトヒツツクル一 禮記 取於異姓所以一遠厚別也

就

向ニシタガヒツクナリ 史記 之如日望之如雲

麗

キツトヒツ付ク一 禮記 匪察于獄之一

屬

下ニツクナリ 史記 使者冠蓋相一於魏

着

ツキテハレガタキナリ 漢書 黑子之一面

接

ツギ合ス一 禮記 堂上一武

即 早速ニソノ國ヲハツサヌヲ云 國語 毋從匪彝 毋一怡淫

○ツグ

紹 キツトツグヲ云 韓文 尋墜緒而遠一

繼 跡ノタヘヌウニスルナリ 孟子 創業垂統為可一

纂 ヨリツグヲ云 國語 時序其德一修其緒

績 纂ト通用ス 中庸 一大王季文王之緒

賡 引ツバクナリ 書經 乃一載歌曰元首明哉

尋 次目ヲスル一ナリ 左傳 盟于石門一盧之盟也

襲 相カラズツグヲ云 同上 故一天祿

○ツギ

嗣 アトツギナリ 禮記 取婦之家 三日不舉樂 思一親也

續 キレズレテツグ一 書經 予迓一乃命于天

亞 次ニナオルモノヲ云 文選 抑亦雅頌之一也

○ツ井デ

次 モノ、アトニスワルナリ 孟子 連諸侯者一之

序 端カラツバク一ヲ云 同上 長幼有

叙 ソノ順ノ立タルヲ云 書經 天一有典

秩 段々ニ品ノワカリタルナリ 同上 天一有禮

緝 下地ニ引カケル一 詩經 於一熙敬止

○ツラヌク

貫 ツキトオシタルナリ 論語 吾道一以一之 詩經 射則一

擐 中ヘハメルヲ云 文選 故復援旌一甲席卷起征

串 クレサレニスル一 漢書 貫一經傳

○ツヅム

包 外ニペン皮ノアルナリ 禮記倒載于戈以虎皮

襦 包ミコムナリ 同上 縣衣篋枕斂篋而一之

蘊 内ニモツタルヲ云 歐簡他腸一此欲寫未能

韜 サマヲコレラヘルヲ云 詩經竹閉緄滕交一ニ弓

裹 グリトツミワタルナリ 同上 言一糗糧于橐于囊

衰 内ニバイフクミタルナリ 唐詩渭城朝雨一輕塵

○ツミビラカ

詳 一ツくトリ落レキキ 中庸序一略相因巨細畢舉

審 念ヲ入ルヲ云 中庸博學之一問之

悉 サフパリトノコラヌ 易經廣大一備

諦 タレカニト云 魏志君一視之勿誤也

諛 審ト同意ナリ 大學顧一天之明命注一審也

○ツブサ

曲 角カラ角ニデナリ 中庸其次致一大學序一暢旁通

具 何モカモツビタルヲ云 書經一訓蒙士

○ツカル

疲 ヨリノキタル 世説此子一於津梁又明鏡何一於屢照

罷 クタブレタルヲ云 出師表益州一弊

憊 ヨリハテタルナリ 史記今天下已定又何一也

勸 シンドナルヲナリ 詩經莫知我一

怒 セイノツキタルナリ 同上 一如調飢

羸 ヤセタル 國語一者陽也

○ツクル

造 仕入ルヲ云 易經大人一也

ツ

釋文須知卷三

作 コレヲヘルナリ 詩經 我豈不知而レシマ

為 仕事ヲスルヲ云 孟子 一此詩者其知道乎カ

製 見カヲヒテ拵ルナリ 後漢書 大祫之禮百官備而不レラ

○ツナグ

維 カラミテモタセル一管子 四一不張國乃滅亡ス

縻 足ヲクハルナリ 說文 一牛轡也

羈 自由サセヌ一文選 天子之牧夷狄也其義一縻勿絶フ

繫 ヒツカケタルヲ云 國語 子欲レ得レ一レ得レ一レ

緼 大ツチヲワタレタルナリ 例用 未考

紕 引リテオクナリ 詩經 是一絆也 注 一東縛意

絆 引レタルナリ 例用 見上

縛 ヒツクリタルナリ 史記 給信入賀使武士一信斬之ラ

○ツカヌ

束 タバ子タルヲ云 國語 懸車一馬ラ

繫 ツナギトメルナリ 詩經 一之維之以永今朝フ

○ツク

殫 サビレクナリタルヲ云 韓文 農不耕收財粟一亡フ

殲 一人モノコラヌ一左傳 宋師敗績公傷股門官一焉

空 カラニナル一詩經 小東大東 扞軸其一

訖 行所一デユクヲ云 呂刑 非訖一于威惟一于富

歇 一旦キレル一左傳 得臣猶在憂未一也

盡 底ヲタク一ヲ云 易經 窮理一性以至於命ニ

罄 中ニモノナクナルヲ云 詩經 維罄一之一餅之耻矣

没 二度一ニヌ様ニナリタル一同上 山川悠遠 曷其一矣

竭 ホレリノシタルヲ云 論語事君致其身事父母其力

既 十分ニクナル 書經 采盛犧牲于凶盜

盥 カホスホドクヲ云 周禮 涑帛清其灰而之

索 アトモノナキヲ云 書經 牝雞之晨惟家之

○ツ井ユ

費 モノヘリユクナリ 論語 此不亦惠而不乎

蔽 タヌレクシク出来ルナリ 禮記 其民之春而愚喬而野

潰 ツブレタルヲ云 左傳 民逃其上曰

○ツニツク

踴 ヒツクリカヘルナリ 漢書 誠恐一旦仆氣竭

踳 足ノ損シタルナリ 說文 足跌也

蹉 足ノトカヌヲ云 出師表 秣歸一跌

跚 足ノ外ソレルナリ 唐詩 宿昔青雲志蹉白髮年

蹇 ケツニツクナリ 詩經 狼跋其胡載其尾

蹶 逆上ノ仆レタルナリ 孟子 今夫一者趨者是氣也

跌 フミハツレタルヲ云 公羊注 過度

踰 行歩ノサワリアルナリ 中庸 言前定則不

○ツタフ

傳 一トスジニタフヲ云 禮記 有司失其一也

逋 ソレカラソレハタヒツタム 杜賦 三世可至萬世為君

○ツソル

募 ナケレナラヌ心持ナリ 集韻 以財使也

○ツカヘル

奉 大切ヲ請取ル 書經 先思考

○ツカフ

事

用ムキヲソトスル一 論語事父母能竭其力一君能致其身

仕

奉公ヲスル一云同上 一優則學曲礼 四十曰強一

使

ツク指圖ニミカセルナリ 禮記 七十曰耆指一

承

ステオカズメウテ取持ナリ 論語使民如一 大祭

○ツカム

抓

サラヘトルナリ 莊子 有一狙焉委蛇攫一見巧乎

擽

ソトツミ引ル一云 唐書裴神符初以手彈後人習為一琵琶

攫

引ツカムナリ 世説 上ニ見ユ

掬

両手ニテウケル一 左傳 舟中之指可一也

摯

チヨ井ト引カケル云 礼記 前有獸則載貔貅

○ツゲル

告

トバケルト云コロシ 禮記 出則必一及則必面

訊

スシミチヲ吟味メ云ナリ 詩經 夫也不良歌以一之

詔

言ヒキカセル一 中庸序 作為此書以一後世

赴

凶事ヲシラセル云 左傳 一以庚戌故書之

謁

申シ入ルト云モチナリ 同上 事至而戰又何一焉

○ツヨシ

強

引ガリノアルナリ 中庸 雖愚必明雖柔必一

剛

オシタル所ガウゴカヌ云 易經 知柔知一 万夫之望

勁

カキノアル一云 唐詩 疾風識一 州

耆

アメリツヨシタル一 左傳 不懦不

勅

手ゴクツヨキ一 同上 一敵之人

賢

不敵ナル云 書經 殺越人于貨一 不畏死

ツ

釋文 須知卷三

世

毅

地場ニカノアル一左傳致果為一論語士不可以不弘一也。

○ツグナフ

償

借錢ナシヲスルナリ史記賣田宅鬻子孫以一償。

購

過料ヲ出ス一同上吾聞漢一吾頭千金。

賡

ソノカガリヲ出ス一禮記申詳以告曰請一之。

○ツミス

罪

惡事ヲスルナリ書經乱罰無一殺無辜。

辜

引カケノアリテオカスラ云同上與殺其無一寧失不經。

坐

カ、リ合ニナル一ラ云史記除收帑相一律令。

戾

スレチガヒノ一ナリ左傳其敢干大禮以自取一。

罰

御咎ヲカウム一書經一及爾身弗可悔。

○ツカム

梱

一トク、リニスルラ云國語垂囊而入一載而歸。

把

人ノモテルマウニスル一例用見上ト。

撮

ソツクリトトル一書經序舉其宏綱一其機要。

○ツムク

紡

糸ヲロクナリ選詩但願桑麻成蚕月得一績。

績

ヒ子リツケル一國語以歌之家而主猶一。

○ツク

傳

トウナリトモノ付ル一左傳皮之不存毛將安一。

貼

ベツタリト付ルナリ例用見上ハ。

○ツタナシ

怯

手オチスル一史記將軍老矣何一也。

懾

心オチワカヌマウニ思ヲ云禮記貧賤知好礼志不。

拙 不調法ナル一孫子故兵聞一速未覩巧之夕

辱 ラチアカヌナリ漢書吾王一王也

○ツム

積 ツミ上ルナリ禮記積而能散安安而能遷

摘 ツミミトルナリ漢書發姦一伏唐書一李白詩以激揚妃

○ツグム

箝 サルグクハライレルナリ國策蚌方出曝而鷓啄其肉蚌一

○ツヅル

綴 チヨレクト引ツクル一世說乃不如微雲點一

○ツイバム

啄 ツ、キムナリ例用上ニ見ユ

○ツンザク

擘 ムリニ引ワケルヲ云禮記塗皆乾一之

○ツクロフ

繕 トリツクロヒラスル一左傳一甲兵具卒乘

冶 見ヘラカサルナリ易經一容誨淫

子類

○子シゴロ

慤 カヘスぐモナリ 詩經 憂心一。一。タリ

慤 精ヲ出ノ為ニナルヲ云 唐詩 慤一 驛西路。此去向長安。

苦 ムリニ是非ニナリ 世說 王公固辭中宗引之弥一。一。タリ

叮 油断ヲサセヌヲ云 後漢書 一 寧再三留神於此

啞 義上ニ同シ 例用上ニ見ユ

懇 シンセツニスルヲ云 漢書 一 一 干死亡之誅

○子ガフ

樂 オモ井入レノアルヲ云 論語 君子三一。

願 思ヒ立ズシナヲ云 礼記 國人稱一曰云云。

羨 ノゾミニ思フナリ 詩經 無然散一。一。タリ

○子ゴト

吟 笑ヲ帶テ分リガタキ 詞云 列子 眠中一 藝呻吟。

嚙 義上ニ同シ 例用上ニ見ユ

○子ムル

眠 トロくトスルヲ云 蒙求 邊孝先 懶讀書但欲一。

瞑 目ヲフサクヲナリ 莊子 據槁梧而一。

睡 一ツタリトコケカル心持ナリ 史記 孝公時時一弗聽。

○子ヂル

捻 指ニカヲ入レルヲ云 字典 辨有指印。名一 紅。

○子タム

媚 ツ、ミカクス心持ナリ 大學 人之有伎。一 疾以惡之。

妬 リンキスルヲ云 史記 女無美惡。入宮見一。

子

子類

子

嫉

キラハルナリ 同上士無賢不肖入朝見

○子ギロフ

犒

物ヲマリテ挨拶スル 左傳敢一從者

勞

挨拶ヲノ謝スル 礼記君一之則拜

○子ブル

咭

舌ヲツケルナリ 莊子一其業則口爛而為傷

舐

子ブリニウスナリ 同上 一之者得車五乘

飮

子ブリトル 子豊子注今人以舌取物曰

○子ル

鍊

何ベンモ数ノカリタルナリ 淮南 一土生木 一木生火

○子チラス

紵

子チアゲルヲ云 孟子 是猶或一其兄之臂

揆

ムリニユガメサセル 韓文 一子手覆美

擺

揆ト同シ古字ナリ 莊子 一工倕之指

○子チケル

佞

ロカレコキ 論語 禦人以口給屢憎於人焉用

十類

ナラフ

放

ソノ通りナラフ云 礼記有_レ一而文者

效

ソノ子ヲスルナリ 左傳鄭伯_レ尤_レ其亦將有_レ咎

習

クセヅキニナル云 礼記鷹_レ乃_レ学_レ論語注_レ鳥數飛也

慣

餘程手ニ入タル云 大戴礼習_レ如自然

閑

無骨ニナキ_レ史記明於治乱_レ於詞令

倣

效ト同字同義ナリ 詩經君子是則是_レ

儀

方ヲトリテスル云 同上_レ刑文王

肄

サラヘテスルナリ 左傳使行人私焉對曰臣以為_レ業及之也

擬

引クスベアテミル云 易經_レ諸其形容象_レ諸其物宜

狃

ワキアガリノスル_レ左傳_レ夫弗可_レ况國乎

講

言合セラスルナリ 論語學之弗_レ

學

ノ部ニ出

祖

古ク仕来リタル云 國語_レ識地德 中庸_レ述堯舜

串

貫穿ト通用_レ使_レナリ 世說_レ臣有一奴善相使_レ

ナゲル ナゲウツ

投

ムカフヘマリテカ_レハヌラ云 禮記無_レ與狗骨_レ疏_レ致也

擲

俗ニ云ホリ付ル_レ蒙求 卿試_レ地當作金石聲

抛

打マリテ向任セニスルナリ 詩經_レ王事_レ我政事_レ埤益我

擻

ソフトナゲコム_レ文選_レ所過_レ麾城_レ邑

擗

バツタリトコケル云 礼記_レ踊哭泣

ナルル

狎

心ヤススルナリ 礼記賢者_レ而敬之

ナ

釋文類聚

大

馴 ナツキタルヲ云淮南子馬先一而後求良

褻 常体ナルナリ 論語 見之雖一必變

睽 内証ニテシテナリ 左傳 諸夏親一不可棄也

昵 急度セヌタチナモノヲ云 書經 官不及私

媿 褻ト同義ナリ 漢書 以故得一嬪貴幸

ナゲク

歎 声ヲ引テナクナリ 礼記 當食不

咨 断ヘズナク 書經 小民惟曰怨 易經 齋一涕洟

嗟 感じ入ルナリ 詩經 惓莫懲

吁 聲氣ノアメリナリ 同上 如何一矣

歎 オモク思テセキ上ヲ云 史記 紂為象箸而箕子

慨 口惜クオモフ 史記 婢妾賤人感一而自殺者非能勇也

愾 大息ヲツクナリ 禮記 然必有聞乎其大息之聲

ナツク

懷 向ヨリ思ヒ入ルナリ 論語 老者安之少者一之

擾 自由ニナル 書經 敷五典一兆民

ナク

啼 ナキ入ルナリ 左傳 豕人立而

鳴 モノ音聲ノ出ルナリ 詩經 鳥一嚶

慟 思ハズシラス 左傳 ナキ出ル云 論語 顏淵死子哭之

欵 イマカリテ發スル声ナリ 楚詞 一秋冬之緒風

嘻 ビツクリシテ發スル声ナリ 左傳 一出出

戲 於一ト連用ス

嘍 言カ子テツクリタル声ナリ 漢書 呻一啞者辭未定也

敷 ワガモナク高聲ニテナク 礼記母一應

哭 悲ガリテ大音ヲ發スナリ 同上 歌于斯一于斯

唳 一声ヅナクナリ 晋書華亭鶴一其可聞乎

啾 サハガレク聞ユルヲ云 楚詞螻蛄鳴兮一

呱 生兒ノナク声ナリ 書經啓一而泣予弗子

啞 声ノ高フアガリタル 韓詩天星牢落雞一啞

唧 セハシクナクナリ 歐文聞四壁蟲声之一

嘹 ナク声ノ遠ク聞ユル 廣韻一嘹鳴也

啞 小キ声ニテ分明ナラス 字典一喃燕語也

雉 雉ノ翼ヲタク 詩經朝有一雉大戴雉震响

泣 ナミダヲナカス 左傳姫一曰賊由太子

號 声ヲ上ルヲ云 孟子一泣于是天子父母

ナシ

汝 貴様ト云ホドノ 書經予欲宣カ四方一為

若 汝ヨリ一段卑キ称ナリ 史記吾翁即一翁

爾 ソノ方ト云心ナリ 孟子出乎一者及乎一者也

而 尔ト大概同シ 書經一康一色

乃 ソレソノ 井テト云心持ナリ 同上 惟一之休

卿 主人ヨリ家来云詞ナリ 世說憐一愛一是以一我

戎 其義未考 詩經一雖小子一又一有良翰

ナヅル

撫 オサヘツケルヲ云 礼記君一僕之手

拊 ツ井テユクナリ 說文一摩也

拊 撫ト通サレドタキ付ルナリ 詩經一我畜我一

扞 ナデウチハラフコナリ 漢書一嘉壇椒蘭芳 注 摩拭

摩 ナテクスリキル位ノナリ 左傳一墨而還

捏 トラヘナデルナリ 莊子一兒子終日握而手不

ナラフ

並 立ナラビタルヲ云 礼記一不敢一行不敢一命不敢一坐

方 引クラベタル心アリ 爾雅一大夫一舟 注 併兩船

比 ソノ並ニユクナリ 孟子一羞御者與射者

併 一處ニシタルヲ云 韓文一藉倘可與此輩比

并 上下同字同義ナリ

駢 ヒツソフタル心持ナリ 莊子一拇枝指出乎性哉

儷 取り合セタルヲ云 文選一安可以一王公而著風烈也

雙 一対ナリ 詩經一葛屨五兩冠綏一止

匹 ソロヒタルモノナリ 楚辭注分二人為一四人為儷

配 ソノ相手ニナルヲ云 左傳一山嶽一事物莫能京

排 ナラベタテタル 漢書一相推一成列中庭拜謁

竝 並ト同字同義ナリ 詩經一驅從兩肩兮

穀 玉ノ一対ナリ 左傳一納玉於王與晉侯皆

舫 舟ヲモヤフヲ云 史記一船載卒一載五十人

牲 モヤクトシテナラフナリ 詩經一其鹿 注 衆多也

ナツク

目 ソレクニ高ヲウケテミルナリ 谷梁一以其一君知其為弟也

命 名前ヲウケルナリ 史記一之大以從盈數

名 表向ノ上デノ 論語一不正則言不順

號 名前ノ 公羊一春秋貴賤不嫌同

聲 世間ノ評判ナリ子學一問過情君子耻之

簽 札ヲサゲタル字典引篇海一書文字也

題 スフト見ユム所并シテ云子學序所以號孟子之書

○ナガシ

曼 ワケモナクツキタル詩經孔且碩

悠 程遠キ一ヲ云莊子以繆一之說荒唐之言

長 立台テナガキナリ漢書尺有所短寸有所一

永 イツデモ絶ヌヲ云詩經一觀厥成

脩 末ナガクナリ同上四牡一廣

壽 中程ニテ損ゼザル云書經天平格

延 引ハリテ長キナリ方言一永長也凡施於年者謂之一

健 ベツナリトナガキナリ韓詩石梁平一

衰 ヲキタクナガキナリ文選量徑輪考廣一

易 スラリトシタル爾雅平均夷弟一也注皆謂一直

酋 久シク子サセオクナリ周禮疏一亦遠久之義

猗 細ナガキナリ詩經有實其一

引 無理ニ引付ルナリ書經一養一怙

雋 餘シノ味アル云史記通論戰國時說士權変云云號曰一永

○ナカバ

中 中通リナリ禮記坐不一席行不一道立不一門

半 半ガノ一ヲ云同上不善學者師勤而功一

央 シ中ノ心ヲサシテ云詩經邇迥從之宛在水中一

片 キリハレノ一ナリ論語一言可以折獄者其由也與

○ナナメ

ナ

斜 スジカイナル一 唐詩輕燕受風一

迤 ウ子リタル一 世說何其一

遷 ツキタル心持ナリ 文選應龍象與之一 螻委一

施 逸ト同シ 孟子發起一 從良人之所一

○ナガル

流 ヲキ次第ナルヲ云 孟子決諸東方則東流

○ナヅム

泥 モタレノアル一ナリ 論語雖小道有可觀致遠恐一

膠 ヒツツキタルヲ云 莊子芥為之舟置杯則一

○ナビク

靡 引ツ張ラル心持アリ 左傳吾見其旗一

嫋 ヒハクトスルナリ 楚詞一 秋風兮洞庭波木葉下ル

裹 上ニ同義ナリ 選詩白揚信一

纏 ヒラリトスルヲ云 史記落英幡一

旒 カハズノナビクナリ 同上 旂一 從風注旂一 阿那也

○ナメグサシ

腥 血生グサキナリ 列子王之厨膳一 螻而不可食

臊 アブラ臭キナリ 史記夫虎肉一 其兵利身

羶 少シ香キヲ帶タルナリ 礼記其臭一 呂覽艸食者一

○ナヤマ

慎 ム子ワロキナリ 字典晋緑珠有一 儂歌

逸 難淡ノスジヲ云 文選紛一 道與蹇連一

阻 思ヤウニユカヌナリ 書經黎民一 飢

難 迷惑ナ心モチナリ 詩經遇人之艱一 矣

艱 難儀千万たり書經奏庶シ食シ鮮食シ

惱 氣色ワロキヲ云爾雅注盖人情因愛生シ

遭 モトモド心持ナリ易經屯如シ如シ

蹇 思フヤウニヲ云同上往シ來シ譽シ

ナス

就 出来ル所ニテ引シテ持シテ小學德器成シ大異衆人シ

作 コシラシ立シテルシヲ云論語述而不シ信而好古シ

濟 出来オホセルナリ書經必有忍也乃有シ

集 餘程オチツクホドナリ左傳王卒萃於中軍可以シ事シ

成 シクヰリナシニクシ論語臨事而懼好謀而シ者也

造 仕コヒヲスルヲ云詩經小子有シ左傳明德慎罰文王所以シ周也

爲 シワザナリ左傳石碣曰老夫耄矣無能シ也

生 十段々ト跡カラワヰクシ谷梁獨陰不シ獨陽不シ獨天不シ

襄 出来シ只タル所ヲサシテ云左傳葬定公兩不克シ事シ

捷 手早クコレラシルナリ廣甸シ成也

構 組タテルシ漢書事シ也シ矣

考 仕事ヲシテシニラフヲ云釋名父死曰シ成也

質 ドウヤラコフヤラ出来ルナリ詩經シ爾人民傳シ成也

登 仕上タル心持ナリ左傳於是為宋討魚石故稱宋且不シ叛人也

ナジル

語 証拠ヲモツテ問シタルナリ老子此三者不可致シ

ナブル

翽 自由ニセラレシナリ文選シ之不置シ

弄 ナクサミニスルヲ云國語少不好シ長而不悛シ

○ナヘル

痿 レマント立ノナラスナリ 史記僕之思婦如一人不忘记

○ナニジイ

愁 何トゾレテナリ 左傳不遺一老俾屏余一人以在位

○ナガメ

詠 品ヲツケテ歌クナリ 書經歌言声依

○ナカダチ

媒 西方ノ間ヘテ言ヲ通スルヲ云 詩經娶妻如之何非不得

妁 差畧ヲメ世話クナリ 孟子不待媒之言

禰 子シノ神ナリ 礼記以太牢祠于高

介 ドチラヘモツカヌモノヲ云 史記勝請為紹

○ナメラカ

漚 ズルくトスル 礼記滌以滑之

味 ヌメリトシタルヲ云 同上 竹不成用尾不成

滑 スベル 例用上ニ見ユ

粘 子ガリノアルナリ 説文一相着也

○ナゾロフ

直 ソノ子ウチナリ 史記以白鹿皮為皮幣一四十万

準 同様ナルヲ云 易經易與天地

視 ソノ位ニユクヲ云 礼記五嶽三公四瀆一諸侯

折 ソレダケノ代物ナリ 類函引孔帖各依錢數多少一為布帛定數

擬 見上 易經一諸其形容象諸其物宜

○ナダム

宥 格別ノ御免ヲ被ルナリ 左傳猶將十世之勸能者

ナ

ナム

啜

チヨイトロツケスリコムナリ 孟子 放飲流一注長一

碟

舌ヲケルヲ云 集韻 小舐一曰一

咕

上ト同義ナリ 谷梁 未嘗有一血之誓 本作軟一

嘗

チヨウト子ブリミルナリ 礼記 君有疾則臣先一之一

啐

ロノキヘツケルナリ 同上 衆賓兄弟則一之一

ナガシメ

睥

脇ヲミルヤウニシ居ル一 史記 一睥故久立一

睨

見ヌ顔ヲシテ見ルナリ 同上 持壁一柱一

ナカクボ

窳

モノニヒヅミノアル一 文選 一隆詭戾 注 高下貌

坳

地形片ビクナルナリ 莊子 覆杯水于一堂之上一

凹

キツタテニ中ヒクキ之 神異經 大荒石湖千里無凸一平滿一

ナカダカ

凸

凹ノ反 杜牧詩 酒一觥一心一激一灑一光一

ナミタツ

波

カタクキカリテクルナリ 楚辭 洞庭一兮木葉下一

ナグサム

慰

オチツカスルヲ云 詩經 以一我心一傳一安也一

ナシナンタリ

垂

ナシハ九分ホトナリ 唐詩 一死病中驚坐起一

向

ソノ方角ニナリクルヲ云 陶詞 木欣欣而一榮一

ナオシ

直

ユガミノナキ一 論語 舉一錯諸枉則民服一

梗 コダハルタチナラフ云 爾雅 一 正直也。

縮 ズツイ立タレ 孟子 自反而一。雖千萬人吾往矣。

○ ナイガレロ

蔑 何氏思ハヌ一ナリ 國語 是 一先王之官也。

○ ナダラカ

朽 鏝ヲツカフ如クヌリ付ルナリ 論語 糞土之墻不可一也。

ラ類

闕

ム類

○ ムカフ

迎 起テユク一 莊子 無有所將無有所一。

邀 無理ニサヘギリカフナリ 李詩 舉杯一明月。

逢 両方ヨリヒタ行合ナリ 孟子 一君之惡。

迓 イカト思テ行カフナリ 書經 予一續乃命于天。

對 真正面ニ立ラフ云 杜詩 山危一徑盡岸絶兩壁一。

逆 道ニテコチラカラ出カケルナリ 書經 爾尚敬一天命。

向 ソノ方角ヘニワルラフ云 莊子 望洋一若而嘆。

傖 メアテトスルラフ云 蘓文 縱其所如暮則一東山而歸。

嚮 ソノ先くトニワル一 易經 一明而治 礼記 南一而立。

郷 上ニ同 孟子 出入無時莫知其一。

ム

輅

通サヌ様ニスルヲ云左傳狂狡一鄭人鄭人一入於井

○ムクフ

酬

返盃ヲスルナリ易經可以一酢鬼神

酢

フタ名返盃スルヲ云例用上ニ見ユ

報

仕カヘシラスルヲ論語以德一惠以直一怨

侑

格別ノ返礼アルヲ云尔雅醕酢一報也

○ムセブ

咽

行アタルナリ孟子二一然後耳有聞目有見

喑

声ノ出ザルホドク後漢書遂称風疾一不能言

哽

ノントニユタルナリ莊子壅則一而不止則跄

噎

レドニツルヲ詩經中心如一疏咽喉蔽塞

噦

ハノ部ニ出礼記不敢一噦噦咳

噴

吹イダスヲナリ莊子一則大者如珠小者如霧

○ムサホル

貪

強欲ナルヲ云礼記用人之仁去其一

婪

サスヘテノコサヌヲ韓文章執誼性貪一詭賊

噉

佗ヲカマハヌヲ云後漢紀更相一食世說一人名客

忼

ハナレギハソワルキヲ左傳一歲而愴

叨

分ニスギタルヲ莊子好經大事變更易常以挂切名謂之一

尸

冬取りニスルヲ表記近而不諫則一利也

没

ハミルナリ晉語不一為後又一不利

饕

跡ヲカカリシズムサホルナリ左傳貪於飲食冒於財賄天下謂之饕

牟

ソフトシレヌヤウニトルヲ云史記富商大賈無所一大利

慳

ムサトホシガルヲ韻會一貪也

餐 一饕餮熟用ス義同レ例用上ニ見ユ

悒 氣ノイレル心ナリ 例用上ニ見ユ

賂 キタナクホシガルヲ云 玉篇一貪也難也

漁 目セリ細ナル一 礼記諸侯不下一色

冒 引カヅキウケル心持ナリ 書經沈酒一色敢行暴虐

ムナシ

空 アテニナラヌ一 論語回也其庶乎屢一

曠 トリヤシタル一ナリ 孟子内無怨女外無一夫

虚 中ニ物ノナキ一 莊子一而往實而歸

唐 モノヌケタル一ヲ云 同上 荒一之言

冲 何レ心ナキヲ云 老子道一而用之

寥 音モセヌホドノ一 楚詞寂一兮收潦而水清

原 山岸ノ間ノスキマナリ 集韻一山崖空穴間貌

窠 コボクト巢ノ立タルナリ 說文一空也

廓 一ホノ部ニ出ツ

竇 地ノ中ノカラニナリタルナリ 說文一空也

素 實アツテ名ナキヲ云 詩經彼君子兮不餐一

窰 中ノホンガリトシタル一 字典一曰空也

ムスブ

緝 ムスビツグナリ 後漢書將一萬嗣

緝 シツカリトムスブナリ 賈論合従一交

紉 ワナニスルナリ 楚詞一秋蘭以為佩

結 ヒキシメル一 詩經我心蘊一兮又心如一

総 ソレクニワケテムスブナリ 文選解扶乘之一 轡注一結也

絆 マトヒワケルヲ云漢書今吾子已貫仁義之羈

括 下所(ヨセ合スナリ) 易經括囊无咎

絡 マトヒカラミタルナリ 楚詞鄭綿一此注一縛也

絜 ヒモヲ一ヘニワスヲ云大學一矩之道注一猶結也

紵 ヒモニテ打合スナリ 玉篇一結衣也

ムスブ

杯 一ツカミナリ 漢書愚民取長陵一土云云

掬 両手ニ一ハイニウケル一 小爾雅今俗謂両手所奉為一

拈 指ノ先ニテモノヲトルナリ 杜詩舍西柔桑葉可一

ムツマジ

睦 中ノヨキヲ云書經九族既一平章百姓

穆 上ト同シ音通ナリ 孟子趙注君臣集一

昵 ナレノシキナリ 書經官弗及私

ムラガル

曹 組合フ一 國語民所一好鮮其不濟也

群 同シヤウナルモノ多ク云 論語群居終日言不及義

簇 一所ニヨリアツルナリ 史注太一者言万物一也

麋 段々トツ跡(マク)云 國語求諸侯而一至

叢 ゴチツクトシタル一 爾雅灌木一木

ムシバム

蠹 内ヨリボクトスルナリ 左傳不可使也而傲使人國之一也

蝕 外ヨリクヒカク一 釋名日月虧日一如蟲食艸木之葉

蠹 虫ノ食タル跡ヲ云 孟子以追一注追鐘紐也一蠹木蟲也

ムス

蒸 セシグリ上へくとナルヲ云 史記 雲一雨降

○ムチウツ

咎 シナヘウツナリ 漢書 當一者一醫母得更入

搯 ヒマウレニテタクナリ 韻府 張飛日鞭一健兒

鞭 介合ヲ以テウツヲ云 左傳 不如殺之是不可一

策 油斷ヲサセヌナリ 論語 其馬日非敢後馬不進也

箠 レバキウツナリ 韻會 漢景帝定一令

○ム子ウツ

擗 氣ヲヒラクナリ 孝經 踊哭泣 詩經 寤一有標

○ムベナリ

宜 ムソノハヅナリ 詩經 冬蝨斯羽 洗洗兮 爾子孫振兮

ウ類

○ウク

受 ハミリコミタルホドノ 易經 君子以虛 杜詩 脩竹不 暑

承 相手ニナル 書經 敢不 受君之明德

温 ムツクイトウケルナリ 禮記 柔色以 之注 承籍也

歆 氣味ヲウケルナリ 左傳 神不 非類

饗 ムカヒアハス心持ナリ 詩經 伊嘏文王 既右而 之箋 言受而福

稟 ソレクニワタス 大學序 氣質之 或不能齊

享 饗ト同義ナリ 禮記 五官致貢日

○ウツ

攏 サワリウツナリ 白詩 輕 慢撻撥復挑

伐 一息ニスルヲ云 左傳 聲罪致討日

擊

夕、キ合スナリ 易經 一蒙又 無益之或一之

掠

急ニメテトリノナキ 史記 一笞數百、不服、醉之

拊

モノニアテウツナリ 書經 搏 一琴瑟

搏

コロギテ打合スヲ云 莊子 一扶搖羊角而上者九万里

撲

ユキアフテウツ 書經 不可嚮邇 其猶可一滅

打

行當ルタチヲ云 南史 以瓦石擊 一公門

批

俗ニ云ナグルナリ 左傳 遇仇牧于門 一而殺之

捆

ウチコムヲ云 孟子 一履織席以為食

扑

レバキウツナリ 書經 一作教刑 左傳 一不勉者

討

吟味シテウツナリ 孟子 五霸 一而不伐

扶

扑ト同義ナリ 左傳 親執朴以行築者而 一其不勉者

摯

手バヤクウツナリ 禮記 水潦為敗 雪霜大 一

刺

ウチハラフ 國語 一令支斬孤竹而南歸

抵

ヒツタリト打合スナリ 國策 一掌而談

標

モタレカ、ルナリ 左傳 長木之斃無不 一也

毆

キビレクタタクナリ 說文 一捶擊物也

撻

痛ミノ身ニ通ルヲ云 書經 若 一于市

搭

ウチカケル心持ナリ 韻會 一擊也

擣

ワキコムタチヲ云 史記 批亢 一虛形格勢禁

考

音ヲサセルナリ 詩經 一槃在阿 碩人之邁

搯

重クアタリテクダクヲ云 禮記 欲乾肉則 一而食之

拏

スリナラスヲ云 文選 一金鼓吹鳴籟

鼓

ヒヤウシドルナリ 詩經 一鐘于宮 聲聞于外

撈

ユルくトウツヲ云 漢書 吏 一笞數千

培 ニクレト思フヲ云 莊子非不喭然大也吾為其無用而少之

搯 ヒヤウレニテタクナリ 例用上ノ△ニ見ユ

拍 タブクトスルナリ 世說一浮酒池中便足了一生

搯 オレツケルヲ云 國語無レ膺

戛 ニツノ物ヲスリ合スナリ 書經一擊鳴球

搯 下ニアルモノヲアテスル 史記左手把秦王之袖右手持匕首之

搯 打コム心持ナリ 書經爰始淫為劓刑一黥

搯 トドカスル 世說上一雲根下拂地足

搯 ハ子ウツナリ公羊宋萬臂一仇牧 注側手曰一

擊 チヨイト拂フホドク 史記跪而弊席亦作一

ウゴク

蹶 ヒリクトスルナリ 詩經天之方一無然泄泄

扞 ユスリコムヲ云 同上天之我如不我克

宕 アチコチトユラル 文選汨乘流以砰 注一舟擊水貌

動 チツトレテ居ヌヲ云 易經寂然不感而遂通

撼 ユスリウゴカス 文選排玉戸 金鋪

蕩 便ナク思フヲ云 左傳將齊余心 又蔡姬一舟于囿

搖 スラクトスルナリ 詩經中心一疏心憂無所附着之意

掉 ワガトユヲ云 左傳未大必折尾大不

扞 中ニコタヘナキ 國語其置本也固矣故不可也

感 撼ト同字ナリ 韻會一動也與詩無我悅同

扞 下ノヒニ出ツ 漢書給大官馬酒

震 段々トウゴイテ来ルナリ 易經一驚百里

顛 身ヲウゴクトスルナリ 史記擁兵阻阨選一觀望

澹 言 多 矣 卷 二
ウゴクハアルヲ云 詩經 爾蠻荆大邦為讎
シットリトセザルヲ云 漢書 相放恣震心

○ウレナフ

失 手ヲハナスヲ云 書經 時哉弗可

亡 取リウレナフ名一 家語 楚人一弓楚人得之

喪 無ウナリタルヲ云 莊子 嗒然似其耦

没 見ヘス様ニナル一 詩經 曷其矣

○ウフス

移 ニシリヨセテユクナリ 孟子 威武不能

遷 其場所ヲカヘルナリ 禮記 積而能散安安而能

徙 アチラコチラヘスヲ云 論語 聞義不能

傳 ロキヘヨセル一 禮記 父母舅姑之衣衾簞席枕几不

寫 上ノソニ出フ同上 器之漑者不其餘皆

摹 子ヒ似セル一 後漢書 寫者車乘日餘

謄 書トルヲ云 說文注 謂移寫之也

臨 見ウワレニスルナリ 通雅 謂置紙在傍學之

抄 書スキヲスル一 坡詩 白首猶書

描 ハットソノ形ヲトル一 字典 摹聲相近 輕而摹重

搨 差略ヲ知テウフスナリ 韻會 今以紙墨摸古碑帖曰

圖 ツモリヲスルヲ云 史記 陳平使画工美人

像 アラガタチヲスルナリ 易經 象也者此者也

○ウカガフ

伺 吟味スル一ヲ云 漢書 使上下不和更相躬

窺 ノソキ見ル心持ナリ 韻府 管中一豹時見一斑以為天

ウ

釋 義 類 卷 二

三 十 九

候 様子ヲ見合セル一釋名一護也伺リ諸事也

謀 キキ合セラハル一左傳使伯嘉一之

偵 ツフト考ヘ合スナリ後漢書内使御者一同得失

覘 脈ドリノ見ル心持ナリ方言凡相窺視自江而北謂之一

覘 子ラヒミル一禮記善哉一國乎

覘 上ノ子ニ出ツ左傳下無一覘

覘 見オロス心持ナリ文選一四裔而抗稜

覘 上ノ子ニ出ツ左傳能官人則民無一心

間 スキマヲ見ルナリ孟子王使人一夫子

間 ツケ入りニスルヲ云爾雅注一左傳謂之謀今之細作也

間 覘ト同字同義ナリ文選詎遠關以闕一

狙 子ラロヲツケルナリ史記一擊誤中其副車

觀 上ト同義ナリ漢書良與客狙擊注狙本作

ウナガス

促 セリノトスルヲ云陳情表一臣上道

趣 跡カラ追カケルホド一小學數問其家金餘尚有幾斤一賣以共具

ウラム

怨 心ノ内意趣ノコル一孟子父母惡之旁而不

望 オモクト相違スナリ史記諸劉為大將軍獨此尚缺

恨 其坐ギリニウラム一同上吾一不用公叔之言

憾 コリ多キナリ左傳叔父有子寡人

懟 アイツズカスル一國語王其以我為讎而怒乎

慊 十分ニナイ一玉篇一切齒恨也

冤 ムシツノサイナナリ漢書天下無一民

ウ

銜 イワニテモワスレヌ一漢書栗姬怒不應言不遜景帝心一之

惋 カナレクウラムナリ蒙求 李氏悲一

惻 心ニ覺テ井ルヲ云集韻 一怨也或从留

慙 ケレカラヌウラミナリ書經 凡民罔弗一

悻 サカラウ心持ナリ楚詞 鯀一直以亡心身

懣 氣ノサツハリセヌ一玉篇 一恨也

懣 心ノモダユル一ナリ禮記 悲哀志一氣盛

○ウタガフ

疑 コナタノ思フトケヌ一谷梁 信以傳信一以傳一

意 オモワクラ付テ見ルナリ禮記 非一之也

猜 物ヲサス心持ナリ古詩 明慮自天斷不受外嫌一

貳 ワキへ筋道ツクカト思フ一詩經 無一爾意一

需 クツクフトノ埒アカヌナリ史記 一事之賊也

訝 ①ノ部ニ出ツ呂覽 無一無些一

○ウラマム

羨 ソウモアレカレト思フ云詩經 無然歆一注 貪欲也

豔 向ヲヨイト思慕ナリ禮記 一諸利一

歆 大切ニオモフ一例用 上ニ見ユ

欽 歆ト同義ナリ唐詩 我来圯橋上懷古一英風

○ウガツ

穿 通りヌケルナリ小學 其榻上當膝處皆一

鑿 ホリコム一ヲ云孟子 惡其智為一也

○ウヤマフ

敬 一筋ヲキ見ラセヌ一ナリ書經 一用五事一禮記 毋不

恭 行義心レキヲ云書經 愿而レシ

禮 形ヲ失ハヌ様ニスルナリ 孟子 一人不親及其敬

踏 身ノヒキレルホドク 論語 蹶一如也 疏 蹶 恭敬也

○ウレフ

憂 心ノ中ニアシルナリ 孟子 象喜則舜喜 象一則舜レ

患 難多ナル 論語 不レ人之不レ已知レ不知人也

恤 フビニ思フヲ云 小學 患難相レ

愁 心ヲモラレテウカヌ 史記 虞卿非窮一不能著書自見於後世

悶 氣ノトクナルヲ云 詩經 鬻子之レ斯

病 常ナラス心持ナリ 禮記 一不得其衆也 注 一猶憂也

戚 レホルル 詩經 自貽伊レ

嗚 トイヤフクク 淮南子 孟嘗為之增歎歎

懣 心ノモダユル 例用 見上

悄 サビレキ心持ナリ 詩經 勞心一者

疚 イワマデモ忘レヌヲ云 論語 内省不レ

愀 レユンデ井ル 列子 一然有間 蘓文 一然正襟危坐

忡 オチツカヌヲ云 詩經 憂心有レ

邨 恤ト同字同義ナリ 國語 勤一民隱而除其害也

恫 イタマシキナリ 玉篇 一憂也

懣 忡ト同義ナリ 楚辭 極勞心者

罹 自由ナシヌヲ云 詩經 我獨于一 又逢此百

悒 心ガカリナル 同ト 木見君子 憂心

忡 ホツトシテ井ルヲ云 說文 一憂也

策 サビレキナリ 詩經 奇矣富人哀此一獨

悵 アレ井ルノマヌナリ 同上 憂心如_レ也

惆 サツバトセサル云荀子一然不_レ謙注一然悵然也

柄 病ト同義ナリ 詩經未_レ見君子憂心_一

里 其義未考 同上 瞻_レ坤昊天云如何_一

○ウツタフ

訟 公事ヲスルナリ 同上 女無家何以速我_一

訴 ワケヲ聞テモラフ_一 論語公伯寮_一子路於季孫

獄 對決ヲスルヲ云 同上 片言以折_レ者其由也與

○ウヅム

埋 上向ヨリ見_レヌ様ニスル_一 左傳一壁_一太室之庭

瘞 ウヅミオク_レナリ 禮記一埋_一泰折祭地也

湮 見_レヌ様ニスルヲ云 左傳刊_一木_一井

填 明名所ヲハイニスル_一 淮南子七月七日_一鳥鵲_一河_一

糝 片付ケレマフ_一ナリ 爾雅祭地曰_一瘞_一注_一既祭_一藏_一之

○ウル

賣 代物ガ_レスルナリ 周禮掌_一其_一債_一之事

沽 小ウリヲスル_一 論語求_一善_一買_一而_一諸

售 ウリツケウリタル_一 詩經賈_一用_一不_一

糶 買_一コミオキテウリ出ス_一 左傳晋_一閉_一之_一

○ウルハシ

美 見_レフヨキヲ云 詩經匪_一女_一之_一為_一人_一之_一貽

麗 奇_一廉_一ナル_一 杜詩遲_一日_一江_一山_一

妍 器量ノヨキ_一 韓文爭_一而_一取_一憐

娟 シホラシキ_一 唐詩蒿_一蔓_一轉_一嬌_一玉_一菱_一苻_一咸_一嬋_一娟

姣 若ヤギ名心持ナリ 史記前有樓閣軒轅後有長美人

姘 見ヲツクロナリ 楚詩苟余情兮其信

嬖 人ノ思ヒイレノアルヲ云 詩經彼一諸姬聊與之謀

粲 ウツキリトハノアル一 國語一者美之物也

好 ナリフリノヨキヲ云 詩經琴瑟在御莫不靜一

媛 一ツカド見アヨキ一 同上 如之人兮邦之一也

艷 風俗ノヨク華奢ナルヲ云 左傳目迎之送曰美而

曼 多ラクト風情アル一 漢書一辭以自解注一美也

靡 ウハキナル一ヲ云 韻會一曼美色也

姝 サツパリトシタルナリ 詩經彼一者子何以予之

贗 物ノハイヤイノヨキ一 韻會一美好貌

妖 イヤラレキタチヲ云 愛蓮說濯清漣而不

媼 目ノウチノホラレキ一 方言注呼美好為

奕 様子ノ立派ナルヲ云 詩經寢廟一奚斯所作

媼 ベダクトシタル一ナリ 漢書車馬一遊之具

ウトシ

踈 アイ遠ウナルヲ云 唐詩也知郷信日應

斥 向フヲ退ルヲ云 史記王使郎中令一免

濶 間ノ隔リタルナリ 詩經于嗟一兮不我信兮

迂 下リ遠キ一 孟子序見以為一遠而濶於事情

疏 疎ト同字ナリ 孟子親之過大而不怨是愈一也

ウスシ

薄 分ノウスキナリ 大學其所厚者一而其所一者厚未之有也

磷 トギヘラスナリ 論語磨而不澁澁而不緇

菲 モロイ一 同上 一 飲食而致孝於鬼神。

涼 手ウスク見ユ一 左傳 統多一 德。

滴 汁ノウスキナリ 史記 酺其糟而啜其一。

澆 次第ニウスクナル一 後漢書 一 淳散撲。

佻 トビアガリナル云 楚詞 余猶惡其一巧。

末 オトシテヲキナリ 左傳 三數叔魚之惡 不為一 減。

偷 ガウトシタル云 管子 一 得利而後有害 一 得樂而後有憂。

ウルフ

濕 シツテアル一 易經 水就一 蒙求 如束一 薪。

潤 ウルホヲ持タル云 同上 一 之以風雨 書經 一 下作鹹。

滋 ニツトリトスル一 禮記 必有 艸木之一 焉。

濯 ツヤヲモチタルナリ 書經 一 潤生民 禮記 一 劔首。

浥 内ニシメリヲ持一 詩經 厭一 行露 豈不夙夜。

濡 カンブリトワカル一 同上 六轡如一。

沾 シメリヲウケルナリ 史記 置酒而大雨 陛楯者皆一 寒。

溲 ムセテシタル心持ナリ 文選 林無不一 禮記 土潤一 暑。

津 汁氣ノアル云 周禮 川澤 其民黑而一。

泊 ソソグ一 同上 祀 五帝 則一 尸。

漸 イツト一 ナクナリ 詩經 一 車惟裳。

浸 ヒタクトスル一 同上 一 彼稻田。

ウマシ

旨 味ヒ見ル一 詩經 我有 一 蓄 亦以御冬。

熟 加減ヨクユクナリ 史記 願王 一 慮之。

芼 ニヘフクラカスヲ云 詩經 參差荇菜 左右一 之。

○ウユル

植

コケヌマウニスルナリ 柳文他ノ者雖窺伺倣慕莫能如也

樹

ウヘツケル 詩經荇蓴柔木君子一之

藝

行義ヨクナラベル 詩經一之荏菽

種

跡モノノヨル様ニスル 柳文我知樹而已理非吾業也

栽

ウヘツク様ニスルナリ 中庸一者培之傾者覆之

殖

フヘル様ニスル 左傳芟夷蕪蕪宗之使能

○ウカフ

浮

中途ニアルヲ云書經一于濟潔達河

泛

所サダメヌナリ 詩經汎彼栢舟亦一其流

汜

泛ト同義ナリ

泳

底ヘシヅニスルヲ云 詩經江之永矣不可一思

○ウユ

餒

虫ガカブルト云心持ナリ 孟子配義與道無是一也

餓

食物ノ不自由ナル 論語伯夷叔齊一于首陽之下

飢

クワズニ井ルヲ云書經黎民阻一爾雅穀不熟為一

饑

不作ナル 韓詩外傳三穀不升謂之一

饑

キキン歳ナリ 論語歳一用不足

○ウム

倦

退屈ヲスル 同上學而不厭教人不

○ウツクニル

踞

脚ヲ一所ヘヨセル 史記高祖箕一罵詈甚慢之

蹲

カバニリ居ル 莊子一乎會稽

跪

足ヲツミダテ膝ヲ地ニツケル 同上坐以進之

夷 ベツクト居ルヲ云書經一居弗事上帝神祇

跽 跪ト同義ナリ史記項王按劔而一

○ウハフ

奪 引キタルホドク一老子將一之必先與之

篡 横ドリヲスル一孟子無伊尹之志則此一也

褫 上皮ヲムク心持ナリ易經或錫之鞶帶終朝三之一

○ウチ

内 ウチワラヲサレテ云禮記季春生氣方盛不可以一

中 奥ノ方ヲサレテ云左傳信不由一質無益也

裏 表ニヒツク一詩經綠衣黃一

衷 中子ヲサレテ云左傳一其相服戲于朝

○ウヤフ

唄 モヤクト聞ヘルヲ云韻會唐王縉佐代宗作内道場晝夜梵一

歌 節ヲウケテ聲ヲ發スル一說文詠詩曰一

謠 ワケナクウトフ一同上獨歌謂之

謳 同音ニウタナリ類函引韓詩童句無章曲曰一

頌 ホメコトバヲ云文選皋陶歌虞美斯一魯

賦 唱歌ヲトナヘル一左傳公入而一大隊之中其樂融融

詠 ユリトウタナリ論語風乎舞雩一而歸

○ウソフク

嘯 口笛ヲフク一禮記男子入内不一指

○ウミル

産 ウミ出スナリ孟子陳良楚一也

生 ハエルヲ云谷梁獨陰不獨陽不獨天不

ウ

ウツク

俯

面ヲタレルナリ

禮記進レ退レ

俛

格別ニウツク

左傳逢丑父易位一其右

ウラエラフ

占

サレテル一易經以下筮者尚其一

繇

占ニ出タル所々シテ一左傳成風聞成季之一

ト

考ヘノ極リ名ヲ云詩經考一維直宅是鎬京

兆

出タル所ノモヤウナリ禮記沐浴佩玉者一

井類

見上

ノ類

ノボル

登

ノボリツクナリ國語從善如一從惡如

騰

下カラセシグワキアガルナリ詩經百川沸

升

スラクトシルナリ同上教孫一木又如日之一

陞

小ロヨリススムヲ云類函有四善或三善者為上一等

昇

ハユビノワクヲ云漢書民有三年之儲日一平

躋

ノボリコルナリ左傳大事于大廟一僖公逆祀也詩經聖敬

階

ハレカケニナルヲ云禮記不得一主注一上進者

上

ワタヒユタ一同上拾級聚足連步以一

井ノ

釋文類知卷三

陟 高キ所へムカフヲ云書經三載汝レ帝位又 黜レ幽明
襄 勢ニテオレ上セルナリ同上 懷山ノ陵

ノル

駕 馬ノニ加ルナリ 論語 君命不俟レ而行

乘 其上へセカケルヲ云 易經 小人ノ君子之器

騎 馬ノリニスルナリ 史記 周昌項

ノゾム

臨 ソノ場へ行カルノ 詩經 如レ深淵

望 兩方見合ハスヲ云 孟子 之ノ不似人君

眺 ナガメテ見分ルヲ云 礼記 可以遠レ望

缺 不足ニオモフナリ 史記 獨此尚レ望

莅 見トバケルナリ 左傳 請レ于衛 書經 事惟煩

職 見オロスナリ 文選 北阜

觚 子ノ部出

上ニ同シ

睇 眼ヲツケル心持ナリ 文選 飛廉無レ其蹤

ノリ

師 指図ヲスルナリ 書經 事不レ古克永世非說攸聞

規 間違ノナキヲ云 礼記 其ノ為有如此者

刑 屹ト動ナキノ 詩經 于寡妻

矩 非墨ナキノ 論語 從心所欲不踰レ

律 イツモ同シ通ニユクノ 中庸 上レ天時下襲水土

帛 其義未老 莊子 汝又何レ以治天下感予之心為

儀 モノサホウヲ云 詩經 式刑文王之典

彝 イツモカラススジアヒナリ 韻會 一法也言為尊之法也

程 定リノアルヲ云 詩經 匪先民是 匪大猷是經

憲 ハツキリトシタルナリ 書經 慎乃 中庸 一章文武

法 手本ニナリ 易經 高天卑地 荀子 仁人舜禹

例 出来上タルウニテ云 禮記 刑者一也一者成也

式 急度シタルタチナル 詩經 古訓是 又 下土之

則 ソレクニ任ガケタル 同上 不知不識順帝之

範 形トナレヲ云 孟子 我為之 而馳驅

索 吟味シタル法式 左傳 皆啓以商政疆以周 注 法也

楷 四角四面ナルヲ云 禮記 今世行之 後世以為

軌 下地ヨリ形ノ立タル 左傳 講事以度 量謂之



ノブ

延 ヒツハリタルナリ 書經 降割于我家 不少

陳 行列ヲ正ナラズルヲ云 孟子 善閉邪謂之敬

述 下地ノアルカタヲスル 禮記 作者謂之聖 者謂之明

叙 モノヲ長クトツケルナリ 書經 天錫九疇 彝倫攸

據 ユツタリトスルヲ云 文選 賓願 懷舊之蓄念

序 端近ニ見セルナリ 中庸 燕毛 所以齒也

舒 マキタルモノヲノバスナリ 方言 凡展物謂之

布 滯リナク行ワタルナリ 左傳 敢 腹心

申 重クシセツナル心アリ 史記 三 五令

展 ヒロゲ立テ見ヘルヤウニスルナリ 周禮 大胥 樂器

暢 ノレビリトスル 易經 美在其中 而於四支發於事業

演 スジアヒヲ以テツケル 中庸 序交互 繹

紆 ヲツタリトクツロギアルナリ 左傳 楚國之難

摘 ハツキリトサセルナリ 文選 藻揆天庭

敷 イレケヌ様ニスガ云書經序約文申義 暢厥旨

揆 上へ引ノバスナリ 例用上ニ見ユ

逞 十分ノ所ニデマルナリ 左傳 乃可以

繹 ハナレ切レヌ 漢書 燕見紬 注 紬者引其緒

肆 ナラベ立テ見セルナリ 左傳 又欲其西封

廠 ツノ部ニ出ツ 周礼 大喪 其樂器

宜 世間ハツトスルヲ云 書經 日ニ三徳

詈 イヤト云レヌ様 禮記 不至矧

罵 直ニサレテ云 史記 帝不好儒云云 輒大

訇 大声ヲアゲルナリ 同上 砢磔 注 鼓怒之聲

○ノゴフ

巾 手拭ニテノゴフナリ 儀礼 祝執巾之

雪 サンハリトサセルヲ云 家語 以黍山桃

拭 一ヘンザフトナデルナリ 礼記 雍人 羊

刷 残ル所ナクサラヘルヲ云 周禮 凌人 秋 注 除

揩 スリケシタルナリ 韓文 皆有 字注 字處

揮 ノゴヒスワルナリ 選詩 涕泣不可

杖 スリノゴフナリ 漢書 欲洒卿耻 拭用禁

概 サツパリトスル 周礼 帥女官而濯 為齋盛

擗 巾ト同意ナリ

刮 念ヲ入レテコソグルヲ云 周礼 一摩之工五 注 謂玉工也

ノガル

ニノ部ニ出

免 スケテシラナリ 禮記 人情之所不能也

ニノ部ニ出

ニノ部ニ出

遁 ニシク付心持ナリ 書經 自作孽不可

播 方々ヘユク 同上 于伐 殷通 臣

竄 コソクト引ヨルナリ 國語 不窬自 于戎翟之間

ノヅク

除 アトモノノコラスナリ 詩經 日月其 又 風雨攸

去 追ハラフナリ 同上 烏鼠攸去

祛 上ト同字同義ナリ

滌 モノ、掃除スルヲ云 易經 井 不食 為我心惻

屏 ワキヘトリケルナリ 書經 我乃 壁與

蠲 サツハリノヅクナリ 小學 永 其家 役

捐 役ニ立タヌモノニスル 史記 不急之官

攘 取上ル 詩經 之剔之

捐 ヨリケルヲ云 周禮 以其圍之 其數

ノム

飲 齒ヲ合サズノ口ヘル 論語 飲蔬食 水曲肱枕之

嚙 一口ヅノムヲ云 化書 聞珍羞之名則妄有所

吞 ウシノニスルナリ 賈論 并 八荒之心

啞 舌ヲツケテノムヲ云 莊子 仰天而噓 然似喪其耦

欲 其義未考 集韻 飲也

吮

ノドヲ通ルナリ 文選 弄ハ一清渠ヲ

嚙

カミコナサヌヲ云 禮記 無レ一美ヲ

○ノコス

貽

為レニル様ニノコレ置ナリ 詩經 一厥孫謀式燕ニ異子ヲ

殘

アレタルモノク殘リ少ナル 杜詩 一杯與冷炙

遺

形見ニノコスナリ 大學章句 孔氏之一書而初學入德之門也

冗

無用ノモノノコルヲ云 文選 故無取乎一長

剩

一ダソノ上ニナリ 杜詩 一水滄江破殘山碣石開

○ノベフス

靡

モノニツレテ行ナリ 左傳 望其旗一故逐之ヲ

偃

オレカケテクルナリ 論語 艸上之風必一ス

○ノロフ

詛

惡事ノ出来ルヤウニ祈ル 書經 厥一初ヲ

○ノス

載

上ニ見ユルヲサレテ云 易經 坤厚一物ヲ

馱

馬ニツケルヲ云 李詩 吳姬十五細馬一ス

○ノス

熨

皺ナドヲオチツカス 史記 案抗毒一ス

才類

見上

ク類

クモル

冥 ツカニ所ナキ一詩経 噲噲其正噦噦其一

晦 ベツタリトシタルナリ 同上 風雨如一 鷄鳴不已

蒙 明リノサ、ヌヲ云 易経 非我求童一 童一求我

暗 真ノ闇ナリ 史記 夜光之璧以一 投人於道

昧 目ノミカスルホドノ一 易経 天造州一 書経 兼弱攻一

夢 ハツキリトセスヲ云 詩経 視天一

昏 クラウナリタルヲ云 淮南子 日至 虞淵 是謂黄昏

盲 トント目ノミヌナリ 大學 序 晦一 否塞

眊 トミタルヲ云 孟子 胸中不正則眸子一 焉

曖 シツカリトワカラヌナリ 晏子 星之昭昭不如月之一

罔 ムカウノ見ヘヌヲ云 論語 思而不學則一

黝 オンボリトクラキナリ 集韻 一 深黒色也

瞽 筋道ノワカラヌナリ 周禮 掌十輝之法六曰一 注 一 無光也

黽 例用未考

空 ウツトウシキナリ 坡詩 山色一 濛雨亦奇

濛 一ツクラガリナリ 詩経 我往東山 零雨其

曠 日ノ照ラザルヲ云 楚詞 昔曖曖其一 莽

翳 一 遍モノニカリタルヲ云 陶詞 景一一 以將入

クモル

陰 小陰ニナリタルナリ 詩経 習習谷風以一 以雨

曠 カキクモリタル一 同上 不日又一

霾 粉灰ダチタルヲ云 詩経 終風且一 傳 一 雨土也

ク

釋文 頁如卷三

四十九

曇 打カフリタル如キヲ云玉篇一。黒雲貌。

霽 久シクツキテクモリタルナリ 說文一。久陰也。

黶 クモリノカリタルヲ云文選 茫茫宇宙上一。下黶。

晻 一面ニミハワカラス一。楚辭 日一。一。而下頽。

靄 カスミノ立コメタルナリ 韻會一。雲集貌。

朦 薄クモリナリ 類篇一。朧月將入也。

朧 上ノ朦ト同シ

○クダク

麤 粉ナ微塵ニスルヲ云 韻府 苟史弘肇一。處分吾一。粉矣。

碎 一ツク細ニワカル一。史記 臣頭與壁俱一。於柱。

摧 先ヲ折ラレタルナリ 世說 寧為蘭一。不為蕭敷艾榮。

脞 コザクトシタルヲ云 書經 元首叢一。哉股肱情哉。

擗 モミ付ルヲ云周禮注 謂親手煩一。之。

○クワル ○クツガヘル

積 イツトナククブレカルヲ云大學序 教化陵夷風俗一。敗。

崩 山ノズリオツルナリ 國語 諺曰 從善如登 從惡如一。

僨 ドツカリト崩カルナリ 左傳 鄭伯之車一。于濟。

覆 上ヲ下ト引カスナリ 孟子 大甲 顛湯之典刑一。

顛 倒ニナルヲ云 例用 上ニ見エ

陂 一方ヘクツレカルナリ 集韻一。池旁頽貌。

圯 下地ノクヘタルヲ云竹樓記 雉堞一。毀藜莽荒穢。

○クサギル

耜 土ヲ根本ニオク一。詩經 或耘或一。

芸 サツリト掃除スルナリ 論語 植其杖而一。

稱 上ヲ下トヒラカスナリ 詩經 一其荼蓼

薙 艸ヲナギハラフナリ 礼記 利燒一 行水

耨 センクリ艸ヲトルヲ云 左傳 譬如農夫是 一是藜

耘 芸ト同字ナリ 陶詞 登東皋兮 一 耘

斟 七加減ヲシテクムナリ 國語 者艾修之 而後王 一 酌焉

汲 水トトカスヲ云 易經 可以 一 王明 茲受其福

阜 公子テクムナリ 歐簡 家家 一 水併乃翁不寐

酌 兩方ヲ見合セルヲ云 儀礼注 勺尊升所以 一 酒也

挹 程ヨククミトルヲ云 詩經 洞 一 彼行潦 挹彼注茲

仇 ンソトオダテヌ様ニノムナリ 例用 上ニ見ユ

與 俗ニ云組合ナリ 論語 暴虎馮河死而無悔者 吾弗 一 也

組 糸ヲ物ニトリ付ク云 詩經 執轡如 一 兩駟如舞

辨 左右ヘクミカスナリ 史記 一 髮隨畜遷徙

懺 心得チガロヲ告ワビルナリ 字典 一 自陳悔也 一 悔見釋典

悔 不調法シタノ合点キタニ 語集注 一 理之自内出者

困 指ツカヘテユルヲ云 書經 慎厥初 惟其終 終以不 一

苦 術ナキ目ニアフ 礼記 夫婦之道 一 而淫辟之罪多矣

羸 ツカレノ来タルナリ 易經 羝羊觸藩 一 其角

ク 釋文 頁加表三

下 オツルナリ左傳將有所求必先之

汚 卑クナリ下リタル云孟子一不至阿其所好

賤 引サゲルナリ公羊何以不氏

低 段々ニ卑テ落カリソフナラ云文選響若一墮

クハダテ

跂 足ヲツミダツルナリ詩經誰謂宋遠一予望之

企 セノビラスル一云漢書日夜一而望歸

クバル

盼 少シク喬分ヲスルナリ禮記名山大澤不以一

賦 割リ付ラスル一莊子狙公一茅曰朝三而暮四衆狙皆怒

亞 別々ニワケテスルナリ字典物之岐者曰一俗作一楹

配 ソレ相當ニ合セテヤル一韻會一呂一也又流刑律也

クラフ

啖 タクサニクフ一ナリ小學問東家殺猪何為母曰欲一汝

茹 シガミコナレテ汁ヲスフナリ易經一毛飲血

飡 サツトシタル夜食ヲクフナリ饗ト對詩經彼君子兮不素一兮

饒 饒ト同シムノ部出ツ韓詩雖食八九無一名

喫 食物ト云義ナリ小學狀元試三場一生一着不盡

齧 齒ノ根ヘヨセルヲ云禮記庶人一之

食 口中ヘモノヲ合テ養フ一易經君子以飲一宴樂

饌 膳ゴシラヘラスルナリ論語有酒食先生一

啗 カノ部ニ出ツ易經履虎尾不一人

哺 口中ニテカミクラフヲ云史記一飯三吐一

嚼 齒ニカミアテル一史記咀噍芝英注噍與一同

齧

味ハフヲ云小學夕食一葡萄乾而已

噉

ムサトカミツクナリ孟子蠅蚋姑一之ヲ

鐘

ムサ一トクラフ云集韻一食無廉也

齧

カミ切ルナリ漢書上使一癰色難之ヲ

噉

スヒ出スナリ左傳監其腦注監一也

啗

甘シクヒツク云史記往說秦將一以利ヲ

噉

ケシカケテクラハシム左傳遂扶以下公一夫一燹焉

○クサル

朽

ボロ一トシテ役ニ立ヌナリ論語木弗可雕也

腐

クサリノ入りタル禮記季夏之月一艸為螢

饘

蒸セテ損ジタル論語食一而餒不食

漬

捨オキテクサリタル禮記魚鳥曰一

○クグミル

偃

脊中ヲカメテ俯ク位ナル云家語一命而僕再命而一三命而俯

跼

足ヲカメテソツト地ヲ踏史記騏驥之一躅不若駑馬之安步

僂

脊中ヲカメルナリ家語上ニ見ユ

尪

脛ノ曲リタルナリ禮記吾欲暴一而奚若

○クグル

泳

上ニ見ユ詩經江之永思不可一思

潛

底ニアツテ見ヘヌ云韻會一水伏流也

○クルフ

狂

常トチガヒタルナリ史記箕子佯一為奴

獠

病犬ノクルウナリ荀子一狗之驚以殺子陽

瘖

ケシカラヌ氣ノ上セタル國策一而殫悶注一狂也

悅 氣ノウワトリトシタルナリ 楚詞臨風一兮浩歌

風 心ノスワラヌ一 書經馬牛其一 左傳一馬牛不相及也

○クジク

折 中ホドミテ仕クジク 漢書一節下士

蹶 氣フニツクナリ 史記一上將注一猶坐也

天 上ニ見ユ博雅不盡天年謂之

○クワシ

粹 交リモノノナキ一 易經剛健中正純一精也

精 垢ヌケノシタルヲ云同上 一義入神

委 オチ付テ念ヲ入タルナリ 說文注一曲也

粃 精ト粉トノ間ヲ云 詩經彼疏斯

○クハユル

加 ソレニシカケル一 論語既庶矣又何一焉

尚 上ニ立オク一ナリ 同上 好仁者無以レ之

被 引カブリタルヲ云 詩經天一爾祿

○クル

縲 糸ヲミトヒワケルヲ云 礼記夫人一三盆手

縲 上ト同字ナリ 集韻縲或作

○クビル

絞 兩方ヨリ繩ニテ捻ル一 左傳若其有罪一縲以戮

扼 咽ヲシメル一 漢書カ一虎射命

縊 一通リ首ニナリ 左傳莫敖一于荒谷

經 頸ヲカメテ氣ヲ閉ナリ 論語自一於溝瀆而莫之知也

搯 シメアゲルナリ 史記一天下之亢而拊其背也

ク

